

【以下余白】

2011 年度

公法問題用紙

憲法 (70 点)
行政法 (30 点)

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙は黒インクのボールペンまたは万年筆で記入してください。黒インクのボールペンまたは万年筆を忘れた者は監督に申し出てください。(黒鉛筆・シャープペンシルなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は4ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、あなたの受験番号の番号であるかどうかを確認してください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

I. A市内のB町内会は、A市所有の土地を無償で借り受け、またA市から助成金の交付を受けて、町内会の行事・集会などに使用する町内会館を建設した。この会館内には祠が設けられ、またその外壁には「神社」の表示もなされている。そして、B町内会は、町内会会員から集めた月額500円の一般会費からなるB町内会一般会計から謝金を支払って、隣り町にある神社の宮司を招いて、毎年10月初旬、例大祭を挙行している。

この事例における憲法上の問題点について論じなさい。解答は、紺色の解答用紙（その1）にしるせ。（1500字以内）

II. 次の文を読み、下記の間(1)～(3)に答えよ。解答は、茶色の解答用紙（その2）にしるせ。

Xは、県知事Yより河川法上の占用許可を受けて、A川の河川区域内の土地においてゴルフ練習場を開設した。その後、その練習場の営業活動に河川法違反の事実があったとして、Yは、上記占用許可の取消処分を行うこととした。

- (1) Yが上記取消処分を行う際に、どのような手続を経なければならないか。行政手続法に即して簡潔に説明せよ。
- (2) Yの上記取消処分には処分理由を併せて提示しなければならないが、どの程度の理由が示されなければならないか。判例に即して説明せよ。
- (3) Yの上記取消処分について提示された処分理由が不備なものであった場合、取消処分の内容は適法であっても当該処分が取り消されるべきか論ぜよ。